

2011年10月3日経営会議の概要

日時：2011年10月3日（月） 午前10時～午前11時55分

【出席者】

委員・幹事：市長、鷺北副市長、加藤副市長、政策経営部長、総務部長、財務部長、政策経営部経営改革室長、政策経営部広報担当部長、政策経営部秘書課長、政策経営部企画政策課長、総務部総務課長、総務部職員課長、財務部財政課長

説明：議題1 いきいき健康部長、いきいき健康部次長、高齢者福祉課長、高齢者福祉課地域支援担当課長、高齢者福祉課課長補佐

議題2 いきいき健康部長、いきいき健康部次長、介護保険課長

議題3 環境資源部長、環境総務課長、環境総務課課長補佐

議題1：町田市高齢者福祉計画（案）について

（いきいき健康部）

【付議の目的】

○パブリックコメントを実施するにあたり、町田市高齢者福祉計画（案）について承認を受ける。

【提案の概要】

高齢者福祉計画は、高齢者の見守り支援や認知症対策など継続的に取り組む課題が多いため、長期的な計画が必要である。

10年後の高齢者を取り巻く状況を踏まえ、計画の将来像「高齢者の尊厳が守られ、人生の豊かさが実感できるまち」の実現に向け、取り組むべき課題と施策を明らかにし、10年後の目指す高齢者像に向けた高齢者施策の方向性を示す。

なお、2012年度からスタートする町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」や新5ヵ年計画との整合性を図るため、今回の策定から計画期間を10年に変更し、介護保険事業計画とは分けて策定する。

【主な意見】

○未来予想図について、町田市としての方針が明確になるように工夫すること。

○市民ニーズ調査の結果等を踏まえた現状の課題や施策の意図が見えない。特に認知症への対応は課題が明らかなので、明確に示した方がよい。

【会議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。

【付議の目的】

○パブリックコメントを実施するにあたり、第 5 期介護保険事業計画（案）について承認を受ける。

【提案の概要】

これまで町田市高齢社会総合計画として、高齢者福祉計画と介護保険事業計画を策定していたが、今回の改定から、介護保険事業計画は高齢者福祉計画が目指す 10 年後の高齢社会を実現するための計画として、3 年間の実施計画として位置づける。

高齢者福祉計画の将来像「高齢者の尊厳が守られ、人生の豊かさが実感できるまち」の実現に向け、3 年間で取り組むべき課題と施策を明示し、円滑な介護保険事業計画の運営を目的として策定する。

【主な意見】

○介護保険制度における保険料負担の必要性やその根拠について整理し、市民にわかりやすく示す必要がある。

【会議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。

【付議の目的】

○パブリックコメントにかけるため、「第二次町田市環境マスタープラン」（案）の承認を受ける。

【提案の概要】

現行の環境マスタープランが 2011 年度で終了することに伴い、第二次町田市環境マスタープランを策定するため、2010 年 8 月より環境審議会、検討委員会などで検討を行ってきた。

第二次町田市環境マスタープランでは、現行の計画では不十分だった計画の実効性の担保、効果的な進行管理のしくみ、わかりやすい構成などの課題に対応した計画策定が求められている。

それらを踏まえて第二次町田市環境マスタープランを策定し、新たな町田市の望ましい環境像として「水とみどりとにぎわいの調和した環境都市 まちだ」を掲げる。そして、その環境像を達成するための基本目標や施策を立案し、具体的な推進体制を提案することで、誰もが実感できる町田市の環境施策の推進を図る。

【主な意見】

○地球温暖化対策の推進に関する法律やエネルギーの使用の合理化に関する法律に対応した、町田市としての基本的な考えを示すべきである。その点をふまえて、第 3 章の施策展開の方向性については、踏み込んだ表現をする必要がある。

【会議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。